

避難指示解除準備区域を対象とした放射線モニタリング
アクションプランの測定結果について（飲用の井戸水等 南相馬市）

－避難指示解除準備区域への帰還・復興を支援するための
放射線モニタリングアクションプラン（南相馬市、田村市、川内村）関係－

平成 2 4 年 9 月 1 1 日
環 境 省
内閣府原子力被災者生活支援チーム
文部科学省原子力災害対策支援本部
福 島 県

1. 目的

平成 2 4 年 4 月に区域見直しが行われ、新たに設定された避難指示解除準備区域（南相馬市、田村市、川内村）において、安全の確保・安心の醸成に向けたモニタリングの強化が求められていることなどを踏まえ、当該区域への帰還等を支援する一環として、内閣府原子力被災者生活支援チーム、復興庁、文部科学省原子力災害対策支援本部、環境省、福島県等は、関係する市村等と調整の上、4月より以下のモニタリングを実施しているところです。

- ① 小中学校、高等学校、幼稚園、保育所（以下「学校等」という）や、病院、図書館、児童館・児童センター・障害児施設・放課後児童クラブ（以下「公共施設等」という。）の敷地内の主要なポイントのモニタリング
- ② 学校等及び公共施設等を中心とした生活圈等に着目した無人ヘリコプターによる通学路、公園等の面的な詳細モニタリング
- ③ 市村の個別の要望に対応した詳細モニタリング

この度、これらのうち、平成 2 4 年 6 月～7 月に実施した飲用の井戸水や沢水等の引き水のモニタリングの測定結果（南相馬市分）を取りまとめましたので、公表します。

2. 今回公表する測定結果の概要（飲用の井戸水や沢水等の引き水のモニタリング結果）

1) 調査概要

各市村からの要望に対応して、避難指示解除準備区域で飲用に供されている井戸水や沢水等の引き水について、放射性物質の測定を実施したものです。

2) 調査対象

対象区域内で飲用に供されている井戸水や沢水等の引き水

3) 調査方法

南相馬市等の協力を得て、住民に使用されている井戸水や沢水等の引き水は、住宅内の蛇口または井戸等から、500ml のペットボトル等を用いて採取しました。

採取した水は、市等において回収し、各分析機関（高エネルギー加速器研究機構、広島大学、若狭湾エネルギー研究センター等）の協力を得て、ゲルマニウム半導体検出器を用いた放射性核種の分析により、水中における放射性物質（ヨウ素（I-131）及びセシウム（Cs-134、Cs-137））の濃度を測定しました。

4) 今回の調査結果

今回は分析が終了した南相馬市の一部の測定結果を報告するものです。概要は以下のとおりです。

・南相馬市

調査箇所数 436 箇所

放射性ヨウ素（ヨウ素 131）：全地点で不検出（検出下限値：3Bq/L 程度）

放射性セシウム：セシウム 134 3 箇所検出。その他は不検出。

2.9Bq/L～32.5Bq/L（検出下限値：3Bq/L 程度）

セシウム 137 6 箇所検出。その他は不検出。

2.8Bq/L～55.5Bq/L（検出下限値：3Bq/L 程度）

注）検出下限値は検出器や試料性状等により異なるため、下限値以下であっても検出される場合もある。

※ 水道水中の放射性物質に係る管理目標値（平成 24 年 3 月 5 日付け健水発 0305 第 1 号厚生労働省健康局水道課長通知）

放射性セシウム（Cs-134、Cs-137 合計）：10Bq/kg

5) 調査結果を受けた対応

南相馬市等の関係機関に今回公表した測定結果を報告するとともに、市を通じて井戸所有者にも既に結果を報告しています。今回調査を行った 436 箇所のうち、430 箇所の地点において不検出でしたが、6 箇所（井戸 5 箇所及び湧水 1 箇所）において放射性セシウムが検出されました。このうち 4 箇所は、セシウム 134 とセシウム 137 の合計で水道水中の放射性物質に係る管理目標値である 10Bq/L を下回っていますが、2 箇所では上回っています。これらの井戸については、現在は飲用井戸として利用されていないことを確認しています。

10Bq/L を超えた 2 地点のうち 1 地点（小高区吉名）については、井戸に雨水等が流入するおそれがあるとのことです。もう 1 地点（小高区飯崎）は、検体に土状の異物が混入しております。なお、これらの周辺の井戸ではセシウムは不検出となっております。

このため、前者（小高区吉名）の井戸について再度採水、分析を行いました。その結果、放射性ヨウ素（ヨウ素 131）、放射性セシウム（セシウム 134、セシウム 137）はいずれも不検出でした。後者（小高区飯崎）の井戸については、所有者と連絡が取れ次第、再度測定を行う予定としております。

なお、今回の測定結果の他、現在分析を実施中の井戸水や沢水等の引き水についても、測定結果がまとまり次第、公表を行います。

6) 地点別の分析結果（別紙参照）

<別添参考>

避難指示解除準備区域（南相馬市、田村市、川内村）への帰還・復興を支援するための放射線モニタリングアクションプランについて（抄）

（平成 24 年 4 月 18 日 内閣府原子力被災者生活支援チーム、復興庁、文部科学省原子力災害対策支援本部、環境省、福島県）